

イベント情報

館所蔵品展

佐世保の書道教育の草分けとして多大な功績を残した安永龍峰さんの作品を展示します
 とき 12月20日(木) 1月13日(日) 開館時間 10時~18時(入館は17時30分まで)
 ※火曜、12月29日~1月3日は休館。
 島瀬美術センター
 ☎22・7213

第58回小柳賞佐世保シティロードレース大会

とき 1月6日(日) 内容
 式典(市民会館) 10時~11時20分
 ヲパレード(松浦町、湊町の佐世保川沿いの市道) 11時40分~12時10分
 ヲ一斉放水(佐世保公園) 12時20分~12時30分
 ※時間は前後する場合があります。
 消防局総務課
 ☎23・9251

平成20年消防出初式

一年の無火災を願うとともに消防関係者の士気を高め、市民の皆さんの防火意識を深めます



大人から子どもまで、毎年約二千人のランナーが新春の西海路を駆け抜ける伝統ある大会です。市民の皆さんの応援をお願いします ※受け付け

アルカスSASEBO公演情報



◀アンヌーナ



◀トレッド

◎ケルティック・クリスマス2007

イングランド中心部からスコットランド、ウェールズ、アイルランドなどのケルト地方で生まれたケルト音楽。独特の色彩豊かな音色は世界で最も美しいルーツ音楽とも称されています。中世の森と湖から届けられる天使のコーラス「アンヌーナ」。アイリッシュダンスとともに躍動感あふれるサウンドを紡ぎ出す「トレッド」。ケルティック・クリスマスならではの優美な世界をご堪能ください とき=12月11日(火) 19時開演(大ホール)

◎ディナ・デローストリオジャパンツアー 2007

ジャズ・ピアノの教職者、アレンジャーとしても活躍しながらニューヨークのジャズ・クラブで公演を続け、人気を上げてきた弾き語りの逸材、ディナ・デローストリオのジャパンツアーです とき=12月16日(日) 19時開演(イベントホール)

アルカスSASEBO
 ☎42-1111



ディナ・デローストリオ

自然観察会

この時期にしか見ることのできないカスミサンショウウオやニホンアカガエルの卵、メダカの冬越しの様子などを観察します とき 1月27日(日) 13時~15時(12時50分までに花の森公園駐車場に集合) ところ 野崎地区周辺

対象 市内の小・中学生とその家族 定員 30人(先着順)
 参加料 無料 講師 川内野善治さん(ふるさと自然の会 会員) 応募方法 電話か直接児童文化館へ 募集開始 12月10日(月)
 児童文化館
 ☎23・1517

効果的・効率的な行政運営を目指して 行政評価の結果のお知らせ

本市では、市民の視点に立った効果的・効率的な市政運営を実現するため、経営的な視点で行政活動を評価する「行政評価」(図1)に平成14年度から取り組んでいます。このたび、平成19年度に実施した行政評価(平成18年度の行政活動の決算評価)の結果がまとまりましたので、その仕組みと併せてお知らせします。

行政評価とは?

行政評価とは、行政活動に対する評価をいい、本市では「施策評価」、「事業群評価」、「事務事業評価」を行っています。

行政評価は、次の行政活動の改革・改善につなげる「計画(PLAN)→実施(DO)→評価(CHECK)→改善(ACTION)→計画(PLAN)」というPDCAマネジメントサイクル(図2)を確立し、より効果的・効率的な市政運営を目指すものです。

行政評価の目的

本市では次の3つを目的として、市の行政活動を一定の基準や視点に沿って客観的に評価しながら、その課題などを明らかにし、今後の行政活動の改善・見直しにつなげています。

- ①限られた行政資源(人・もの・金)を最適に配分し、効果的・効率的な行政運営を図る。
- ②行政活動の成果目標や評価結果などを公表することにより、市民の市政への理解を深める。
- ③行政活動を職員自らが評価することにより、市職員の経営的な意識・能力を高める。

平成19年度の行政評価結果

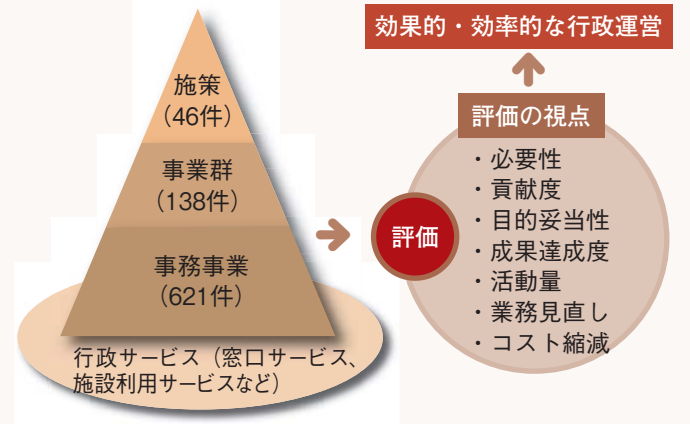
平成19年度行政評価では、平成18年度に実施した施策46件、事業群138件、事務事業621件の評価を行いました。

評価の方法は事務事業の担当職員による事務事業評価が基本になります。事務事業ごとに「必要性」、「貢献度」、「目的妥当性」、「成果達成度」、「活動量」、「業務見直し」、「コスト縮減」の7つの視点で、A~Dの4段階に評価し、今後の方向性を決定します。これを基に、担当課長等が事業群評価を、担当部長等が施策評価を行います。

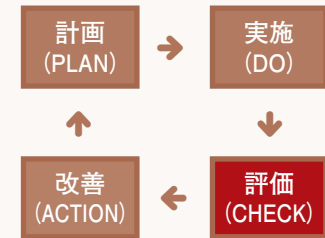
平成19年度行政評価(事務事業)の結果の概要は表1のとおりです。これらの結果の詳細は、市ホームページまたは市役所(6階行政資料閲覧コーナー)で閲覧することができます。

市役所行政評価推進室 ☎24-1111

【図1】行政評価の取り組み



【図2】行政評価を活用したPDCAマネジメントサイクル



【表1】平成19年度行政評価(事務事業)の概要

事務事業評価 今後の方向性	A	B	C	D	計	構成比(%)
拡大	32	10	2	1	45	7.2
継続	160	135	6	4	305	49.1
改善	118	71	14	10	213	34.3
縮小	6	2	0	0	8	1.3
統合	18	5	0	1	24	3.9
廃止	1	0	0	0	1	0.2
終了	15	9	0	1	25	4.0
計	350	232	22	17	621	100.0
構成比(%)	56.4	37.4	3.5	2.7	100.0	

【評価内容】

- A=活動内容は適切に行われており、施策上有効な事務事業である。基本的に現状のまま事業を進めることが適当である。
- B=施策上有効な事務事業ではあるが、活動内容において効率性等に改革・改善の余地がある。事業の進め方の改善・検討が必要である。
- C=活動内容は適切に行われているが、事務事業の有効性に疑問がある。事業の有効性について改善・検討が必要である。
- D=活動内容も適切でなく、事務事業の有効性にも疑問がある。事業の休廃止を含めた抜本的な見直しの検討が必要である。